

令和3年度事業概要（年度計画）

❖教育・研究組織

- 【66】「医学部心理支援科学科」と接続する大学院の設置計画案の検討
- 【64】令和2年度に新設・改組を行った大学院研究科のIRデータ等による運営状況の検証

❖教育改革

- 【13】3つのポリシー（AP・CP・DP）を含めた教育改革の推進
- 【15】教育の内部質保証体制に基づくFD標準プログラムの検証，改善及び実施
- 【22】入学者選抜方法改革（個別学力検査の出題方針や出願書類の評価方法等）の推進
- 【6, 12】地域の社会人を対象とした履修証明プログラムの実施
- 【16】独自奨学金等による学生生活全般にわたる更なる支援
- 【11】教職大学院と青森県教育委員会及び中核市教育委員会との連携による教員研修プログラムの推進

❖研究推進

- 【24】発展が期待される基礎研究及び若手研究者等に対する研究助成
- 【31-1, 31-2, 33-1, 33-2, 34-1, 34-2】産学連携推進，知的財産の活用，研究分析による研究支援体制の強化
- 【70】科研費獲得支援事業「大型種目チャレンジ型」の拡充，重点的経費配分

❖地域連携・地域貢献

- 【35-1】地域人材の育成と学生の地元定着に向けた取組の展開
- 【37-1～37-3】附属図書館・出版会・資料館における学術的成果の地域への積極的な情報発信
- 【38-1～38-8】地元自治体や産業界等と連携した地域活性化に向けたプロジェクトの充実

❖グローバル化

- 【39】海外研究機関とのネットワークの多様化（新規協定校の開拓，教員交流プログラムの拡充）
- 【41】学生の海外派遣支援の充実（新たな国際交流機会の提供，経済支援の充実）
- 【42】海外からの留学生の受入れ促進（海外大学への広報活動，留学生の国内就職支援など）

❖附属病院

- 【43-3】医療安全・感染制御の対策強化
- 【44-1～44-3】地域の課題に対応する医療体制の充実及び行政機関等との連携強化
- 【47-1～47-3】専門的な医療人育成と教育・研修体制の充実

❖ 附属学校

- 【50】 教育学部，教育学研究科との連携による附属学校園全体での一貫した教育の推進
- 【51-1， 51-2】 教育課題解決に関する教育プログラム（健康教育， 環境教育， インクルーシブ教育）の推進及び研究成果の積極的な発信
- 【52】 公開研究会を通じて地域への成果発信及びオンライン等を活用した情報発信の検討

❖ 業務運営等の改善

- 【72】 戦略的な施設の再配分による共同利用スペースの活用及び屋外環境美化の計画的な整備の推進
- 【73】 内部質保証体制に基づいた自己点検・評価による改善点等の検証
- 【74】 メディアを活用した教育， 研究， 社会貢献等に関する情報の発信

❖ その他

- 【77】 戦略的な施設マネジメントによる， 安心・安全な教育研究環境の整備
- 【82-1， 82-2】 コンプライアンス教育の実施等による， 不正経理及び研究不正等の防止に向けた取組の推進

❖ 戦略性が高く， 意欲的な目標・計画

≪「放射線科学」及び「被ばく医療」を支える国際的な教育研究拠点の構築≫

- 【28-1】 国の被ばく医療機関としてのネットワークや体制の充実
- 【28-3】 放射線看護分野の確立と発展に向けた活動内容の拡充
- 【28-2， 28-6， 28-7】 放射線科学， 被ばく医療に関する国際共同研究の活性化， ネットワーク拡充など
- 【28-4】 原子力災害医療に対応する人材の育成
- 【28-5】 福島県浪江町復興における支援推進と情報発信
- 【28-8】 原子力災害発災時等に活動を支援するアプリケーションの開発（音声認識文字化システム， 医療従事者被ばく線量評価システム）

≪少子高齢化・人口減少社会に対応した社会医学の総合的な教育研究拠点の形成≫

- 【29-1】 COI事業におけるコホート研究の連携によるビッグデータの構築と新疾患予測モデルの構築
- 【29-2】 子どものこころの問題の早期発見と医療的支援， 教育研究活動の推進， 専門家育成
- 【29-3】 健康授業及び地域健康増進活動を担う健幸リーダーの育成推進

≪地方創生を担う教育研究拠点としての積極的な貢献とイノベーションの創出≫

- 【38-1】 地域創生本部における地域活性化に向けたプロジェクトの充実・展開
- 【38-2】 自治体， 産業界等との人的交流による連携強化（連携推進員制度の実施）
- 【38-3】 自治体， 産業界等との包括連携協定の締結
- 【38-4～38-8】 地域特性を活かした研究の実施と社会実装に向けた取組の促進